

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年12月24日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | | | |
|-------|--------------------|---------|--------------|-----------|--|
| 団体名 | 群馬県総務部市町村課 | 代表者名 | 井坂 雅彦 | | |
| 担当者部署 | 総務部市町村課 | 連絡先電話番号 | 027-226-2212 | | |
| 担当者役職 | 主事 | 担当者氏名 | 土岡 美穂 | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 371-8570 群馬県前橋市大手町 | | | | |

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|--|
| アドバイザー | 原田 智 |
| 評価 | 大変よい |
| 上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に) | 講義内容が、具体例や実体験に基づいた内容であったため、大変分かりやすかった。事前にメールや電話で、希望等を含めて講義内容について打ち合わせすることができた。質疑応答の際に、丁寧に答えていただいた。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 特になし |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| | 派遣日 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間(分) | 活動時間(分) |
|-----------|-------------|-----------|--------|------------|---------|
| 3-1. 活動 | 2020年12月22日 | 13時45分 | 16時15分 | | 150 |
| 3-2. 派遣場所 | 会場名 | | | 最寄駅 | |
| | 所在地 | | | 最寄駅からの交通手段 | |
| | 派遣形態 | 講演(オンライン) | | | |

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

| | |
|------|---|
| 掲載許可 | <input checked="" type="checkbox"/> 掲載可 |
|------|---|

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|--|-------------------------|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 | 人数 |
| | 群馬県内市町村職員及び県職員 | 16人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) | ・RPAを導入する際に、どのような業務や分野で効果的に活用できるか、昨年度から情報収集及び検討を行っているところであるが、事例が少なく、調査が不十分であること。 ・市町村が共同で活用する仕組みづくりなど導入に向けた有効な方法について明らかにできていないこと。今年度共同利用を検討している中でも特に費用の面でメリットが少ないことが指摘されているところである。 | |
| 支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) | AI・RPAの導入効果を把握し、どのような業務や分野で効果的に活用できるか、調査・検証を行い、また、導入していく上での支障等を整理し、導入に向けた有効な方法について、調査・検討を行い、県内市町村でのRPAの導入を検討する。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) | 「デジタル化とRPAの取組について」という演題で講演をしていただいた。内容としては、人口減少社会の中で今後も住民サービスを維持していかなければならない状況の中で、AIやRPAの導入や、Excel等のツールを活用することにより、業務改善が図れる可能性があることについて、最近の国のシステム標準化や京都府のRPA導入の取組等の状況を踏まえ、説明していただいた。また、質疑応答の場面においては、県内市町村職員からの複数の質問に丁寧に答えていただいた。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) | RPAを導入する際に、どのような業務や分野で効果的に活用できるか、昨年度から情報収集及び検討を行っているところであるが、事例が少なく、調査が不十分であることを課題として挙げていたが、今回の講義でRPAがよく使われる業務について説明があり、事例を収集することができた。また、AI・RPAだけではなく、Excel等のツールを活用することの有効性や研修の実施等について教示されたことにより、新たな視点を得ることができた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください) | RPAを市町村が共同で活用する仕組みについて検討を進めている状況であるが、この件については、国のシステム標準化等の動向を踏まえ、検討すべき内容であるため、今回は持ち越しとなった。 | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 別紙アンケート参照。 | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ④予算以外で、今後取組む事項がある |
| 事業の最終的な目指す姿 | AI・RPAの導入効果を把握し、どのような業務や分野で効果的に活用できるか、調査・検証を行い、また、導入していく上での支障等を整理し、導入に向けた有効な方法について、調査・検討を行い、県内市町村でのRPAの導入を検討する。 | |

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

